

2018年5月7日
ミニストップ株式会社
(証券コード 9946)

各位

九州地区限定

ミニストップは「第11回 FAIRspirits CUP」を応援します！
～サッカー大会のイベントを通して、フェアトレードの啓発活動を実施～

ミニストップ株式会社(本社:千葉県千葉市 代表取締役社長:藤本 明裕、以下:ミニストップ)は、「第11回 FAIRspirits CUP ジュニアサッカーフェスティバル U10」に協賛いたします。

この大会は人工芝グラウンドでの試合経験の少ない年代の子どもたち(小学校4年生まで)が、大会形式で経験を積むことで、サッカーを通じて仲間たちとの交流を深め、フェアな精神を育み健全な青少年を育成することを目的としています。

この大会では本大会の参加費の一部で購入したフェアトレードサッカーボールASPIRO(パキスタン企業VISION社製)が使用され、このボールを使うことで生産地の子どもたちの教育や労働者の福祉に貢献しています。

ミニストップは、第2回大会より協賛をしており、子どもたちにサッカーのできる幸せを感じてもらうとともに、フェアトレードの取り組みを知り、利用していただくきっかけ作りができればと考えています。

《第11回 FAIRspirits CUP ジュニアサッカーフェスティバル U10》

- 開催日時 2018年5月12日(土)・13日(日)
- 会場 GLOBAL ARENA (福岡県宗像市古留46-1)
- 主催 一般社団法人 CLUB東福岡アカデミック・アンド・アスリート
POPLIFE CO. (ポップライフカンパニー)
実行委員長 宮房 武亮
- 後援 特定非営利活動法人 フェアトレード・ラベル・ジャパン



《FAIRspirits CUP ジュニアサッカーフェスティバル U10》

【大会主旨】

- 人工芝のすばらしいグラウンドにて試合経験が少ない年代の大会形式での経験を積み、レベルアップを図る。
- サッカーを愛する仲間達との交流を深め、フェアな精神を育みお互いの発展を祈り、健全な青少年の育成を目的とする。
- 「FAIRspirits」の大会名に相応しく、サッカーを通じてグローバルな視点から公平な心を持ち、理解を深める。

＜大会で使用するボールについて＞

★今大会用にパキスタンでオリジナルボール100個を製作しました。

大会の試合球は皆様の参加費の一部で購入したフェアトレードサッカーボールASPIRO(パキスタン企業VISION社製)を使用します。世界のサッカーボールの75%はパキスタンで作られています。一つ一つが手縫いですが労働賃金は安く児童労働の温床となっています。学校に行けない児童が1日中働いて得る収入はミルクとパンを買える程度です。

当然ながら自分達が作ったボールでサッカーをして遊ぶことなどありません。

こうした労働環境を改善し児童労働をなくす為の一つとしてフェアトレードサッカーボールがあります。フェアトレードサッカーボールは通常の支払いとは別に奨励金が支払われ生産地パキスタンの子供の教育や労働者の福祉に使われ、恵まれない困難な環境の中でも懸命に努力している世界の人々の発展に貢献しています。

私達はこの素晴らしい環境でサッカーができる幸せを感じ、感謝の気持ちを持って世界の子供達にとってフェアな社会環境になることを願っています。



フェアトレードサッカーボール ASPIRO



【フェアトレードとは】

フェアトレードとは、途上国などの立場の弱い生産者に、寄付ではなく、コーヒー、紅茶、バナナやカカオなどの商品を適正な価格で継続して買い取ることで、生産者が自立できるように支援する貿易の仕組みです。適正な価格で買い取った商品をイオンが販売し、お客さまにご購入いただくことで、継続的な支援が実現します。

【国際フェアトレードラベル機構(Fairtrade International)について】

公正な取引を通じた世界の貧困問題の解決、生産者の持続可能な生活の実現を目指し、1997年に世界各国のフェアトレード認証ラベル推進組織が設立した国際組織。国際フェアトレード基準の設定、生産者支援等を行っています。現在、26のラベル推進組織と3つの生産者ネットワーク組織が加盟し、日本ではNPO法人フェアトレード・ラベル・ジャパン(FLJ)がメンバー組織として、国際フェアトレード認証ラベルの管理推進、製品認証、推進活動等を行っています。

(詳しくはこちら: <http://www.fairtrade-jp.org/>)

